

音楽療法コース							
1年次		2年次					
前期	後期	前期			後期		
		専門職	総合楽器店	一般職	専門職	総合楽器店	一般職
	音楽療法・基礎		音楽療法・臨床			音楽療法・技法	
音楽療法実践 I	音楽療法実践 II		音楽療法実践 III			音楽療法実践 IV	
			臨床における即興技法 I			臨床における即興技法 II	
鍵盤楽器 I	鍵盤楽器 II		鍵盤楽器 III			鍵盤楽器 IV	
ヴォーカル I	ヴォーカル II		ヴォーカル III			ヴォーカル IV	
ソルフェージュ I	ソルフェージュ II		ソルフェージュ III			ソルフェージュ IV	
音楽理論 I	音楽理論 II		音楽指導研究		鍵盤楽器研究	鍵盤楽器研究	
音楽総合特講 I	音楽総合特講 II	音楽総合特講 III	音楽総合特講 III	音楽総合特講 III			
	公務員・一般職対策 I	公務員・一般職対策 II	公務員・一般職対策 II	公務員・一般職対策 II		作譜	
音楽心理学	音楽療法演習		卒業研究 I			卒業研究 II	
			和太鼓 I			和太鼓 II	
			楽器店実習			臨床実習(事前・事後指導を含む)	
子どもの保健	発達心理学					社会福祉	
教育原理						特別支援教育	
	スポーツ・レクリエーション I		スポーツ・レクリエーション II			スポーツ・レクリエーション III	
和声法 I	和声法 II		和声法 III			和声法 IV	
音楽史 I	音楽史 II					ポピュラー音楽史	
教養科目:必修科目12単位							

- 卒業必修(1年次)
- 卒業必修(2年次)
- MT資格必修科目
- 選択科目

CP	DP
<p>①豊かな人間性、コミュニケーション能力、社会性を育むための教養教育を実施する。</p> <p>②音楽を通して人間的な成長と専門的な知識と技術を学ぶための基礎教育と専門教育を実施する。</p> <p>③地域社会の音楽文化の向上に貢献し、地域で求められる活動を学び推進させるために充実した学外演奏や学外ボランティア活動、実習を実施する。</p> <p>④各コース担当者は授業時間内外で学生との対話に努め、能力に応じた指導を行い、個々の成長を支援する。</p> <p>⑤学生は自ら専攻するコース以外でも選択可能な他コースの授業を受講することができ、広い知識を身につけることができる。</p> <p>⑥音楽関係、心理関係の資格取得を支援する教育を実施する。</p>	<p>①音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。</p> <p>②音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝えることができる。</p> <p>③音楽の専門家としての情報収集能力と技術を持ち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。</p> <p>④常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人と関わり、地域との連携、音楽文化の向上に向けた社会貢献を推進していくことができる。</p>